

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 3 月 17 日 (2005.3.17)

【公開番号】特開 2003-183036 (P2003-183036A)

【公開日】平成 15 年 7 月 3 日 (2003.7.3)

【出願番号】特願 2001-384505 (P2001-384505)

【国際特許分類第 7 版】

C 0 3 B 20/00

G 0 2 B 1/00

【F I】

C 0 3 B 20/00 E

G 0 2 B 1/00

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 4 月 20 日 (2004.4.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 2】

【発明の効果】

以上述べたごとく、本発明方法によれば、光透過方向の複屈折が、 0.5 nm/cm 未満であり、かつ屈折率分布の良好な光学用石英ガラスを生産性を低下することなく製造できるという著大な効果が達成される。